

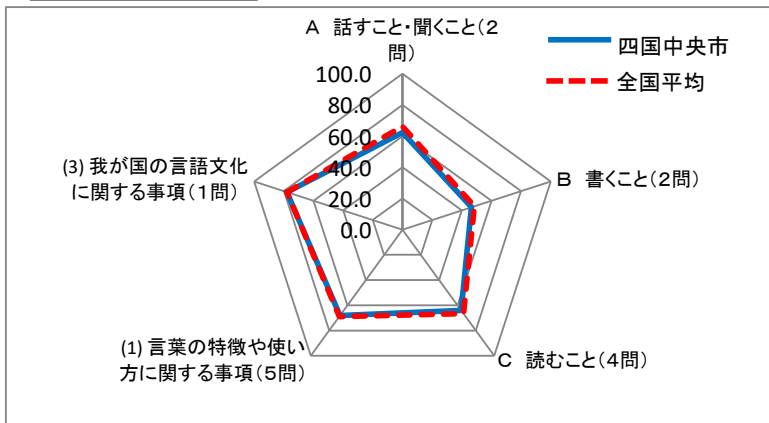
令和4年度全国学力学習状況調査の結果について四国中央市の小学生の状況についてお知らせします。

1 学力の状況

レーダーチャートは、各領域における正答率を示しています。項目の後の( )内の数字は、対象問題数を表しています。問題によっては、複数の項目に含まれる場合があります。

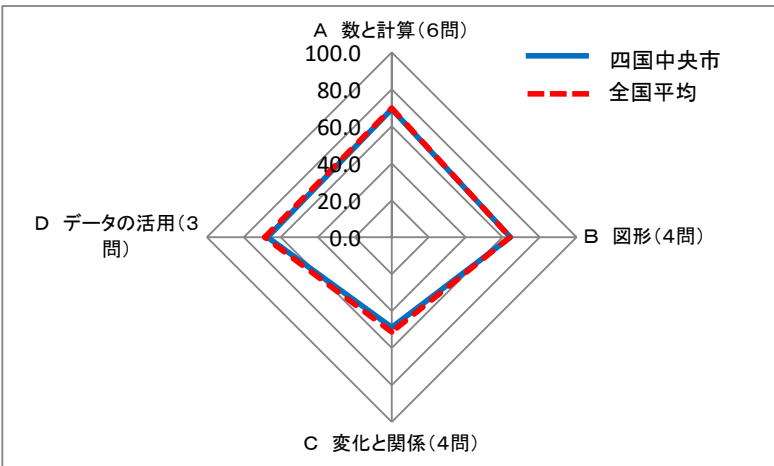
国語科では、昨年度と比較して向上しましたが、全国平均をやや下回りました。算数科では、昨年度と比較してほぼ同じですが、全国平均をやや下回っています。それぞれの分析は以下の通りです。

国 語



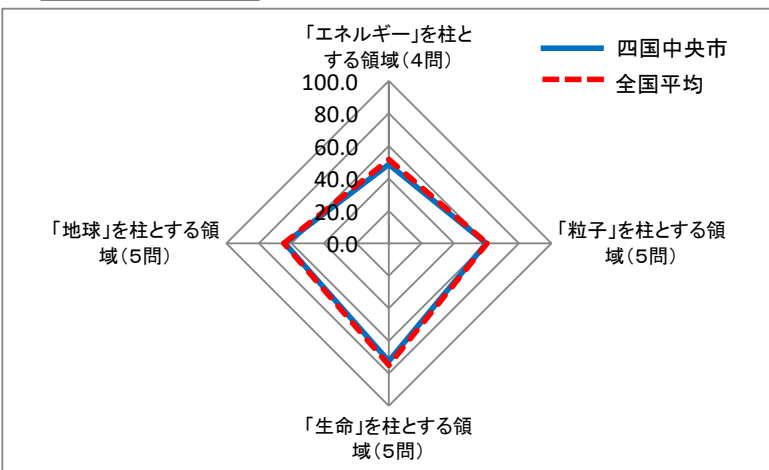
**【国語分析】**  
 「我が国の言語文化に関する事項」以外の領域では、全国平均を下回りました。「言語の特徴や使い方に関する事項」では、やや全国平均を下回るものの、昨年度最も全国平均との差が大きかった「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う」問題の正答率が大きく向上しており、各校で漢字の書き取りの充実に取り組んだ成果が見られました。文章の中から自分の意見の根拠となる言葉や文を取り上げて記述する問題の正答率が低く、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに課題が見られました。授業の中で、発言の理由や話し合いの時間などを明確にするなど、見通しを持って計画的に話し合い、結論まで意識させる対話的な活動を充実させていきます。

算 数



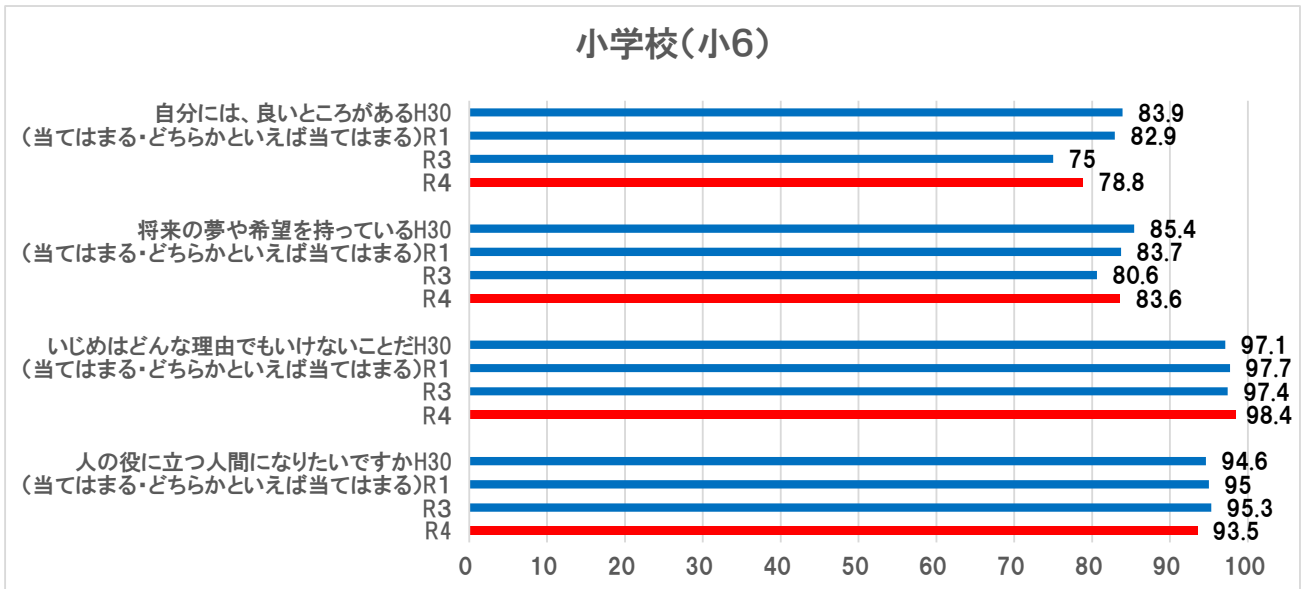
**【算数分析】**  
 「図形」の領域の平均正答率は全国平均を上回り、昨年度明確になった課題から、基礎的な力を付けることに重点的に取り組み、なぜそうなるかの理由を説明する場面を多く取り入れた成果が見られました。「数と計算」「データの活用」の領域では、目的に合った数の処理の仕方を考察する力や目的に応じてデータの特徴を捉え考察する力について課題が見られます。また「変化と関係」の領域では、果汁入りの飲み物を半分にする果汁の割合は変わるかという「割合」の設問で、正答率がかなり低く、日常生活と学習の関連付けに課題が見られます。今後は、授業での学習内容を日常生活とリンクさせて考える学習を進めていきたいと思います。

理 科



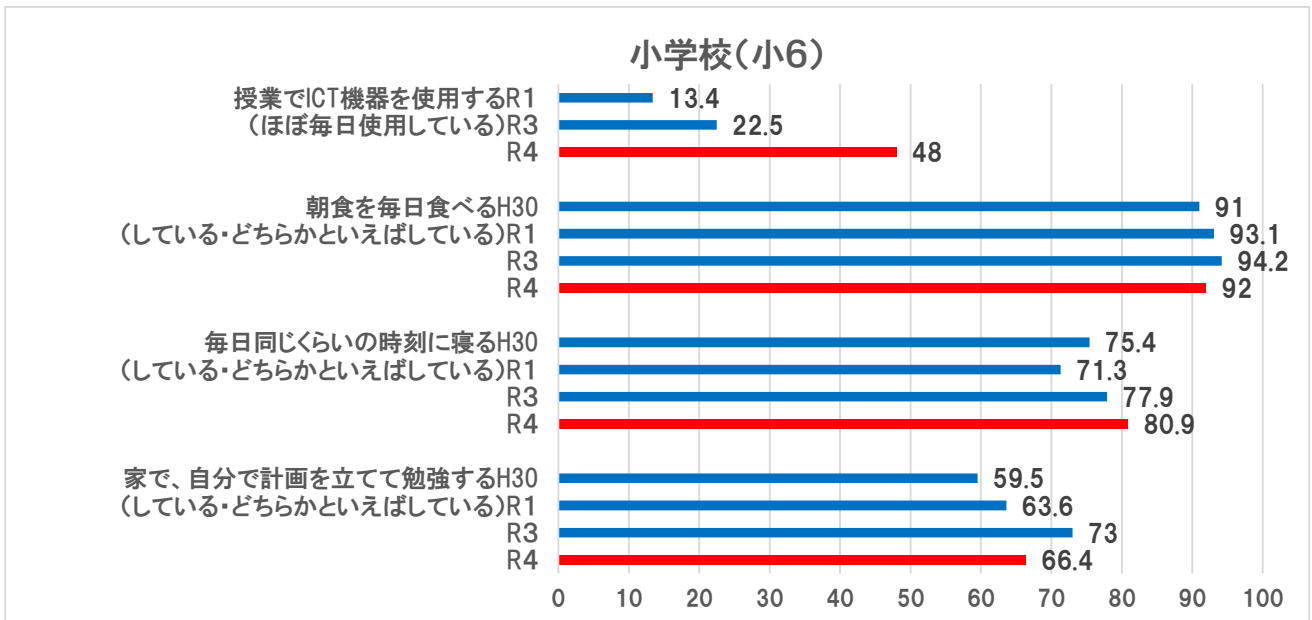
**【理科分析】**  
 今年度は理科が調査されました。理科では、四つの領域で全国平均をやや下回りましたが、昆虫の体のつくりや水蒸気についての理解が全国平均を大きく上回り、日常の生活の中の気づきが生きているものも見られました。しかし、観察などで得た結果を他者の気づきの視点で分析して、解釈し、自分の考えを持つ問いについては、課題が見られました。また、自分が考えた内容を記述することについても課題が見られました。そこで、GIGAスクール構想で配備された1人1台端末を有効活用し、他者の意見を分析、解釈し、自らの考えを記述する活動を多く取り入れた授業改善に取り組んでいきます。

## 2 心の状況



## 3 生活習慣の状況

※生活の中にICT機器が大きく関わってきていることと、GIGAスクールの実現による確かな学力を基盤とした未来を拓く力の育成を目指している本市として、授業でのICT活用についての項目を今年度から掲載している。



### 【分析】

心の状況については、「自分には良いところがある」「将来の夢や希望を持っている」の項目が、平成30年度から連続で下降傾向にありましたが、いずれも上昇に転じています。コロナ禍において集団での教育活動が制限を受ける中、子どもたちの「自己有用感、自己肯定感」に影響が及んでいるのではと心配されていましたが、十分な感染対策の中で、子どもたちが前向きに学校生活に取り組んでいる様子が伺えます。

「いじめはいけない」という割合が、過去最高の数字になっていることは、とてもうれしい結果でした。今後も、子どもたちが豊かな心を持ち、自他を大切にできる生き方ができるよう努めてまいります。

生活習慣の状況では、「毎日同じ時刻に寝る」「朝食を毎日食べる」は、ご家庭のご協力により高い数字となっています。「家で、自分で計画を立てて勉強する」は、昨年度大きく改善し、家庭学習の定着が期待されましたが、今年度、再び低下しています。全国平均と比べても改善が必要な項目となっています。コロナ禍で家庭で過ごす時間が増えた今こそ、家庭学習の習慣が身に付いてくれることを望んでいます。1人1台端末の持ち帰りなどの取組により、自主的に家庭学習に取り組む児童の育成に努めてまいります。

※ 「ICT機器の使用」については、学校での活用になりますが、生活習慣にも大きく影響することから掲載しました。コロナ禍のこの3年間で授業でのICT活用が大きく前進したことが伺えます。